

令和5年度 第1回岡山市子ども・子育て会議 全体会議事録（議事録／要約）

日時：令和6年1月25日（木）午後2時00分～午後2時44分

場所：岡山市勤労者福祉センター4階大会議室

**【開会】**

- 岡山っ子育て局長挨拶
- 会長挨拶
- 新任委員紹介
- 放課後児童クラブ部会長の代理の選任
- 会議成立確認・・・委員20名中16名出席により会議成立
- 議事（議事進行は会長）

**議題（1）岡山市子ども・子育て支援事業計画2020の進捗状況について**

**【事務局から資料に沿って説明】**

○会 長 事務局のほうの説明が終わりました。今、説明を聞いていただいて、委員の方で何かご質問や、このあたりをもう少し詳しくといったような部分があれば、お願いします。意見等ありましたら、挙手をしていただいて発言をしてください。

今の説明からすると、全ての事業で結局実績は見込みを下回っているということ、この理由としてはコロナ禍というのが、まだ令和4年度の実績なのでコロナ禍の影響もあるというようことだったと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

**議題（2）岡山市子ども・子育て支援等に関するアンケート調査について**

**【事務局から資料に沿って説明】**

○会 長 今、事務局の方からアンケート調査、具体的には4つのアンケートの調査で、今実際に実施期間であるものが3つ、それから既に調査期間を終えたもの、12月7日で終えたものが1つの、4つの調査についての説明がございました。もう既に始まっているものですし、中身について意見をここで言ったとしても、どうなるものでもないのですけれど、今後に生かせればと思いますので、何かこの調査についてご意見等あれば、委員の皆様、よろしくお願いします。

○委 員 中高生世代の意識のアンケートの問の2で、高校2年生までは選択肢があって、その次は6番がその他となっています。中学生、高校生で、その他のところ、具体的な何か例示でもあればよかったのではないかと思います。

また、ページ下部にある1、2という表示は、何の番号でしょうか。ページ番号は62、63ページでしょうか。

○事務局 下の63と2のページのところですがけれども、63が今回の資料の通し番号で、2ページがこの中高生世代の意識に関するアンケート調査のページ数でございます。

それから、先ほどご質問がございました問2の高校2年生まであって、6番のところ、その他のところが分かりにくいというご質問がございました。おっしゃるとおり、2年生まであって3年生がないのかなとか、いろいろ疑問をお持ちになる方もいらっしゃるかなと思いますが、今回のこのアンケート調査が中高生世代ということで13歳から17歳までのアンケート、18歳以降が若者世代のアンケートの方で調査をしており、高校3年生自体は対象にならない、17歳までとなっております。

あと、義務教育を卒業されて高校に行っている方、それから例えば働いている方、様々ということで、6番のところには、今、例えば在学ではないがアルバイトをしているとか、そういった方に括弧の中を記載していただく想定は6番のその他ではありますが、そこは記載例でもあったらよかったのかなと今ご意見をいただいて思ったところです。また、次にするときに分かりにくいところを改善できたらなと思っております。ありがとうございます。

○会長 では、学年でいくと、高校2年生までが対象であるということでもいいですね。

○事務局 そうですね。17歳までということになります。

○委員 それでは、通し番号で53、ここの問ですが、職業形態というのがございますが、9番目に無職というのがあります。無職というのは、無職という職業があるのでしょうかということと、若者の職業の中で農林水産関係の職業もあると思いますが、それはあえて書かなかったのか、農業、漁業、林業の方などは、その他で書いてくださいね、あるいは自営業で書いてくださいということだったのでしょかということですか。

○事務局 9番の選択肢の無職というところで、職業形態として無職というのは違和感をお持ちだと思いますが、今回のこの若者については、職業形態は正規社員なのか、あるいは非正規で働いているのか、こういった職業形態によって結婚に対する考え方とか困難経験、そのあたりがどのように影響しているのか、そういったところも比較することも目的としておりまして、その中で働いていない状態、無職の方の意識とか実態、あるいはニーズ、そういったところを比較分析するために、職業形態の中に入るのは、ちょっと違和感はあるんですが、9番の選択肢を入れております。

それから、農林水産業に従事しているような方の選択肢というのは、確かに自営業なのか、10番にその他で書くのかということですがけれども、選び方としては6番か10番を選んでいただくことで、あまり職業形態のところを細かく詳しく分類をするよりは大きく選んでいただくという想定で、このようにさせていただいております。

○会長 ということですか。また、今後こういったアンケート調査をするときに、今のご意見などは参考になると思いますので、お願いします。

そのほかに何かございませんか。

私質問させてもらっていいですか。

今の若者の意識調査のこの年齢幅というのが18から39までということですがけれど、例え

ば39歳は若者という捉え方でよろしいのでしょうか。何か決まりがあるのか、これが1つと、もう一つ今の調査の回答はネットによる回答というのがもう主流になっていると思うのですが、例えば4番の子どもの生活実態調査は既に終わっているのに、ネットでの回答がどの程度あるのか、パーセンテージぐらいでいくと郵送の回答とウェブ上、ネット上の回答というのがどうなのかなということに興味があったので、わかればお願いします。

○事務局　まず1つ目のご質問で、若者のアンケートが39歳までというところですがけれども、もとの子ども・若者支援法の中で、あるいは子ども・若者大綱というのがございましたけれども、こちらの中で一応若者の施策というのはおおむね30歳ではあるのですがけれども、その30歳で区切られるものではなくて、例えば若い頃に何かがあってひきこもりになっていて、ずっとその状態が続いているような、そういう何か困難を抱えているような若い世代に対しては、おおむね30代まで、39歳まではその支援が続けられるようにというので、39歳までとなっております。そのため、今回のこの若者のアンケートの対象年齢も39歳までとさせていただきます。

○事務局　貧困の実態調査の方は、今集計中ということで、あまり詳しい数字はここでは申し上げにくいのですが、ウェブ回答と郵送の回答と比べてみますと、ウェブの回答が全体の約40%という、今のところ暫定の数字ではありますが、こういった状況になっております。予想としてはウェブ回答のほうが多くなるのかなと思っておりましたが、郵送のほうが結果としては多い状況になっております。

○会　長　ありがとうございました。

委員の皆様、よろしいでしょうか。何かお尋ねの点、よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

### 議題（3）その他

○会　長　1、2以外のことでご質問やご意見等ありましたら、委員の方々、ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○会　長　それでは、ないようですので、案件については、これで終了ということにさせていただきます。

閉会